

校長のつぶやき

校長室便り 第32号

令和元年10月21日 山内

○新人大会速報 ー女子卓球部25年ぶり大崎地区団体優勝ー

各々が県大会目指し、新人大会の大崎地区予選で熱い戦いを繰り広げていますが、10月16日(水)、17日(木)三本木総合体育館を会場に大崎地区の卓球新人大会が行われました。大崎地区のレベルは県内でもトップクラスであり、この夏のインターハイにも出場した選手がいるくらいです。その中で、岩高女子卓球部が団体戦優勝、個人戦優勝、ダブルス3位という快挙を成し遂げました。

団体戦は1年生3人に2年生がたった1人の4人のチーム編成での優勝。



〔左から辻さん 佐々木さん 菊池さん 大場さん〕

個人戦は1年生の佐々木珠莉奈さんが優勝、ダブルスも2年生の主将辻花音さんと1年生の佐々木珠莉奈さんのペアが3位に入りました。優勝カップをいただいてきましたが、団体優勝は平成6年以来25年ぶりという快挙です。おめでとうございます。女子卓球部は11月7日(木)から岩沼総合体育館で行われる県の新人大会におそらくシード校として出場します。シード校といっても、特に意識することなく、自分たちの力を試すつもりで、のびのびと挑戦してきてください。心から応援しています。頑張れ岩高!

○石垣 監督より

団体25年ぶりの優勝、生徒達をほめたいと思います。2年生唯一の選手辻主将が、チームをまとめ、後輩達一人一人に気を配っていました。辻主将はこれまで、悔しい思いをしてきた経験を生かし、団体戦では一つも落とさずにチームを引っ張りました。佐々木選手も1年生ながらエースとして辻主将を支え個人・ダブルス・団体とすべてにおいて大活躍してくれました。1年生の菊池選手と大場選手もプレーだけでなく、記録をとったり、裏方の仕事も行ってチームの優勝に貢献してくれました。チーム全体の勝利だと思います。

○第26回宮城県高校総合文化祭

ー岩高生と岩高の先生方大活躍ー

10月19日(土)県の総合文化祭総合開会式が美里町文化会館で行われ、「ホスト校」役の岩高は、3年生の加川委員長、事務局長の蘇武先生はじめ生徒も先生方も前日の準備から当日の運営まで本当に一人一人が真心を込めて対応してくれました。当日ご来賓としてご出席いただいた千葉章県教育次長や大友義孝美里町教育長はじめ多くの方々から岩高はじめ、大崎地区の高校生・先生方の対応に高い評価をいただきました。



〔身を粉にして働く岩高関係者〕

ではこれで今回のつぶやきはお終いにします。今週末はいよいよ岩高祭です。一人一人が主役です。